

ふるさと米子 探検隊



第20号 としょかん 図書館のひみつの巻

米子市立図書館 編刊 / 2018.3 TEL0859-22-2612 FAX0859-22-2637 <http://www.yonago-toshokan.jp>

図書館の探検に出かけよう！

みなさんは図書館が好きですか。好きな本を借りるだけでなく、じゅぎょう授業で調べ学習をしたり、きゅうけい じかん休憩時間に本を読んだりすることもあるかもしれませんね。

米子市立図書館は公共の図書館です。大人から子供までだれでも自由に利用することができます。そこには多くの市民に必要とされるためのひみつが隠れていますよ。



探検隊の参考資料

図書館には、みんなの探検を助けてくれるたくさんの資料があります。

- はくらんかい米子博覧会の思ひ出 松田 勝三／編 1951年 096.0/M1
- 鳥取県立米子図書館20年史 鳥取県立米子図書館／編1970年 090.1/T3-3/E
- 図書館のあゆみ 米子市立図書館10周年記念誌 米子市立図書館／編2000年 Y01/Y2-5/B
- 図書館のあゆみⅡ 米子市立図書館20周年記念誌 米子市立図書館／編2012年 Y016ヨナ
- 鳥取県立図書館10周年記念誌 鳥取県立図書館／編 2001年 Y01/T1-16/
- 図書館のすべてがわかる本1～4 岩崎書店 2012年 010ト
- めざせ！キッズライブラリアン1～3 すずき出版 2010年 010オ

（資料名の後の数字と記号は「請求記号」です（ラベルの番号）。資料がどこに置いてあるかを示しています。）



一冊の本が図書館資料になるまで



米子市立図書館には30万冊もの本があります。たくさん本をどのように整理しているのでしょうか。

1 書誌データを登録する～ISBNという共通番号を使用する場合があります。～

書誌データとは

- ・本のタイトル
- ・著者名・出版者
- ・大きさ・内容 など

2 本の資料番号であるバーコードを貼り付け、棚の場所や分類番号・図書番号を登録する。(分類番号は0～9類のNDC：日本十進分類法が基本です)

3 ICタグを貼り、貸出機で一度に何冊も読み込めたり、盗難防止ゲートに対応できるようにする。
※今は②と③が一つになったICタグ一体型バーコードも使っています。

4 ラベルに請求記号を書き、本の背に貼り付けたらこれで図書館資料になりました。

913 ミヤ

※他にも所蔵印を押し
たりブックコートをし
ます



所蔵印

図書館のすぐれもの！



ブックラック

ワゴン式の道具。本を乗せて運んだり、展示にも使えます。

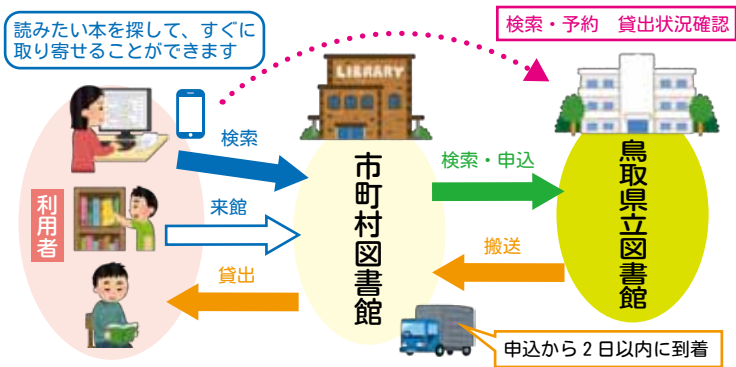


開閉式閉架書庫

棚が左右に動いて狭いスペースにたくさんの本を収納できる本棚です。電動式と手動式があります。

図書館にはたくさんの仲間がいます

鳥取県内の図書館にはネットワークがあります。県立の公共図書館である**鳥取県立図書館**はこの中心的存在で、リクエストした本をすぐに宅配便で送る便利なサービスを行っています。その他ビジネス支援や闘病記文庫などの先進的な取り組みに対して2006年に「ライブラリー・オブ・ザ・イヤヤー」という日本一の賞を受賞しています。スゴイ！！



他にも**中海圏域図書館ネットワーク**があります(米子・境港・安来・松江市の住民はお互い自由に利用できます)

学校の図書館はもちろん、米子市児童文化センターとしよしつや米子市人権情報センター、などがそれぞれの役割をもっている図書館の仲間です。



図書館にはいろいろな仕事があるよ

図書館は館長をはじめ、司書・事務職などで運営されています。司書は本を選んだりするほか、利用者の読みたい本を探すお手伝いをしたり、調べ物の相談を受けたりします。

他にも図書館まつりなどの行事も大切な仕事です。

ボランティアの皆さんにもおはなし会などで長い間協力していただいています。

こんなイベントを行っています



図書館見学の案内



「ぬいぐるみおとまり会」はアメリカの図書館で始まったイベントです



赤ちゃんが初めての絵本と出会う「ブックスタート」

BMが走る

図書館から離れた場所に住む人にも本を届けるために、移動図書館車（Book mobile 通称BM）による巡回や貸出文庫が行われています。約束した場所に1ヶ月に2回ずつ行って、本の貸出をしています。弓浜コース・淀江コースなど4つのコースがありますよ。

～図書館車のギャラリー～

1 米子市のジープで17か所の公民館を巡回していました1966年（昭和41）頃



3 1990年（平成2）初代つつじ号がデビューしました



2 コスモス号 1970年（昭和45）頃



4 2代目つつじ号が今日も元気に走っています



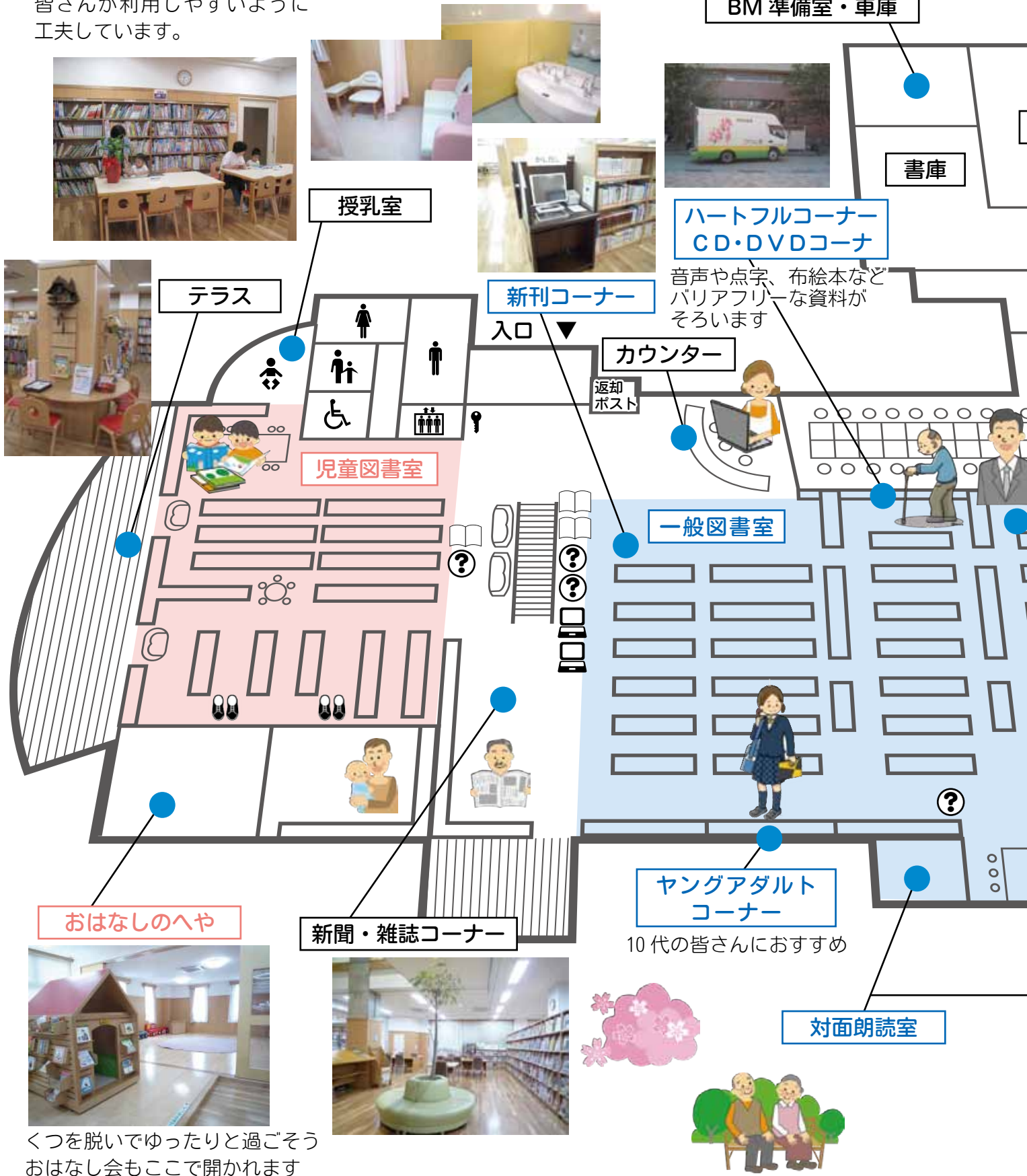
それでは図書館に入ってみましょう

フロアマップ

中はこんなふうになっているよ
色んな部屋やコーナーに分けて
皆さんが利用しやすいように
工夫しています。

- 一般図書室
- 児童図書室
- 郷土資料室
- 参考資料室
- 特設文庫

- 蔵書検索機
- インターネット
- 自動貸出機
- コインロッカー
- 男性用トイレ
- 女性用トイレ
- 多目的トイレ
- 幼児用トイレ
- エレベーター



くつを脱いでゆったりと過ごそう
おはなし会もここで開かれます

利用の少なくなった本や、貴重な本を保管します

小学校の
学級文庫を用意します



学校支援室

研修室

新聞書庫

書庫

お宝エリア

テラス

郷土資料室

事務室

参考資料室

コピー機

法律情報コーナー

安心して暮らすには
法律が必要です

市民ギャラリー

2F

健康情報コーナー

病気や薬を調べることが
できます

特設文庫

郷土資料の重要な
コレクション

健康長寿コーナー

おとしよりが元気で暮らすための本

ビジネス支援コーナー

あなたのお仕事を応援します



1F



米子市立図書館の歴史を知ろう

図書館は時代に合わせて成長し、変化していきます。
では米子市立図書館はどのように変化してきたのでしょうか。



図書館が出来る前

1913年（大正2）藤本重郎先生は収集した書籍で赤碕町（現在の琴浦町）に私立藤本文庫を開きました。1929年（昭和4）に閉じられた後、1932年（昭和7）に5万冊の蔵書のうち3万冊が西伯郡教育会のものになりました。この資料が米子市に引き継がれたおかげでのちに米子市立図書館が生まれます。



今も藤本文庫として一部が保存されているんだ



戦争中の苦しい時代に開かれる

太平洋戦争のさ中の1942年（昭和17）11月市民がずっと欲しかった米子市立図書館が生まれました。

場所は錦公園（今の湊山公園）前で、商品陳列所があった建物の中でした。蔵書の多くは藤本文庫で、職員は毎日和装本の整理をしたそうです。悪い条件の中でも本の寄贈運動を活発に行うなど、図書館を守り続けました。



よりあい図書館の時代

1947年（昭和22）米子市立図書館は米子医学専門学校図書室と併用となり、その後米子医大図書館の一隅に、鳥取県立鳥取図書館米子分館が設置されました。

その当時の米子医大図書館は、市立図書館の蔵書を管理してその業務も行っていたところに、県立図書館までが同居し、国・県・市のまさに寄りあい図書館で頑張っていました。

ながーい歴史があるんだね



独立して急速に発展したUSJ

1950年（昭和25）4月から5月に湊山公園界隈で開かれた鳥取県産業観光米子大博覧会の美術館として新築された建物に、同じ年の6月に移転します。翌年には鳥取県立米子図書館本館に昇格し、どんどん発展していった時代です。

クリーム色の壁と朱色の瓦の美しい建物でした

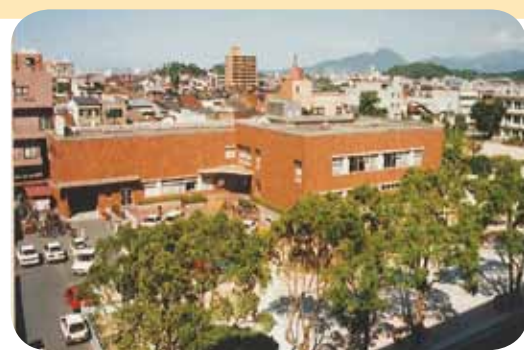


米子市久米町



米子大博覧の大地球儀と噴水 USJに似ていませんか！

ついに現在の場所へ 米子市中町へ



1978年（昭和53）10月鳥取県立米子図書館が米子市中町に新築オープンします。当時鳥取県下で最新の広さと設備を誇りました。

米子市立図書館が開館

1990年（平成2）9月鳥取県から米子市へと移管され、新たなスタートを切りました。平成6年にはコンピュータ化され、新しい時代に入りました。



新設された親子読書コーナー

そして今



現在の米子市立図書館がこちらです。2013年（平成25）8月に増改築工事が終わり、ずっと広くきれいに生まれ変わりました。バリアフリー設備や便利な自動貸出機が入りました。

たから お宝クイズコーナー

問題 1

よなごじょう てんしゅかく きちょう しゃしん
米子城の天守閣を写す貴重な写真が図書館に飾ってあります。

いったいどこにあるでしょうか。

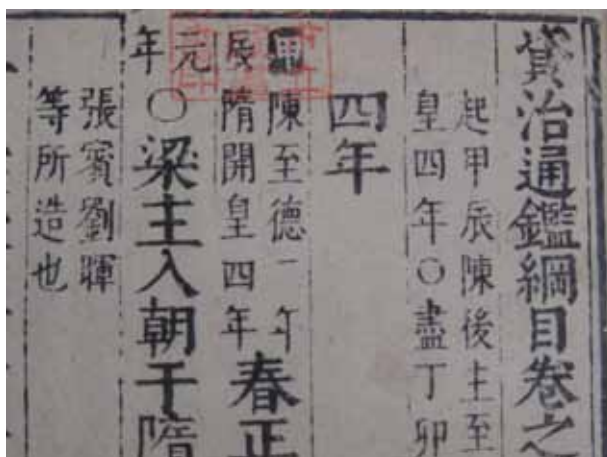
ヒント：P 5 のフロアガイドにあるよ



問題 2

これは米子市立図書館で保管されている1番古い本ですが、いったい何年前の本でしょうか。

ヒント：中国の明の時代に発行された歴史書



問題 3

これは米子市立図書館で保管されている明治時代の新聞ですが、今と大きく違う点はどこでしょう。

ヒント：横書きの広告に注目



もっと調べてみよう

- ・世界や日本のすごい図書館について調べてみよう
- ・国立国会図書館の役割や資料の画像がインターネットで見られるデジタル資料ってなんだろう
- ・図書館で著作権を守るための決まりごとには何があるのかな？
- ・大活字本や拡大読書器など文字の読みづらい人への資料や道具は他にどんなものがあるかな？
- ・本を選び、手遊び歌・わらべうたを覚えて「おはなし会」を開いてみよう